

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	伝統芸能	種目	邦楽
----	------	----	----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	有
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃあんえんたーていめんと 株式会社アンエンターテイメント		
代表者職・氏名	代表取締役 高久照敏		
制作団体所在地	〒 104-0061		
	東京都中央区銀座71-3-6サガミビル2階		
電話番号	050-3624-6767	FAX番号	050-3737-7055
ふりがな 公演団体名	わだこぐるーぷ さい 和太鼓グループ彩 -sai-		
代表者職・氏名	代表 葛西啓之		
公演団体所在地	〒 125-0061		
	東京都葛飾区亀有3-11-7 小松ビル4階		
制作団体 設立年月	2005年 4月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 高久照敏 経理担当 宮田幸子	当団体の活動に賛同し、伝統芸能に携わる芸術家および関係者 構成員の過半数以上の認可	
事務体制の担当	専任	本事業担当者名	齋英俊
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	宮田幸子

制作団体沿革	平成14年10月 東京都新宿区に有限会社マスウェルス設立。(資本金300万円) 平成21年3月 株式会社アンエンターテイメントに名称変更。 日本の伝統芸能(歌舞伎、能楽、邦楽)などの国内振興および国際交流の推進に寄与することを目的として設立。世界70カ国136都市で数々の伝統芸能の公演をプロデュースしてきました。 日本の伝統文化、伝統芸術の国内振興および国際交流に寄与することを目的として活動しています。			
学校等における 公演実績	平成28年度 札幌ひばりヶ丘小学校、北海道シユタイナー学園、城西小学校(青森県) 十和田市立南小学校、八戸市立白山台小学校、葛巻町立江刈中学校 百石中学校、下田中学校、木下中学校、桃稜中学校、国分寺東小学校 行田中学校 平成29年度 大幡中学校、平岡小学校、大宮中学校、横須賀小学校、江東区立亀戸中学校 都立葛飾商業高等学校、石川県珠洲市内の小学生・中学生 神奈川県立秦野総合高校、神奈川県立舞岡高校、神奈川県立向の岡工業高校 相模女子大学中学部、愛国学園大学附属四街道高校 森村学園中等部、千葉英和高等学校 平成30年度 東海大学付属浦安高校中等部、東京都立つばさ総合高等学校、松陽高等学校 松戸南高等学校、千葉女子高等学校、横浜中学高校、田無工業高校、藤沢翔陵高校 横浜市立東高校、都立杉並工業高等学校、阿波高校、半田中学、奈良産業大学 慶応義塾大学、蔵王円田小学校、角田市北郷小学校、中田中学校、岩沼小学校 栗原市立大岡小学校、湊城南小学校、古川第三小学校、学鳳中高等学校 令和2年度 文化芸術による子供育成事業～巡回公演事業 いすみ市立東小学校、小平市立小平第二小学校、白子町立白潟小学校 野田市立北部小学校、練馬区立旭丘中学校、千葉市立磯辺第三小学校、 行方市立麻生東小学校、栄町立安食小学校、渋谷区立笹塚小学校 柏井小学校、日上市立成沢小学校、江戸川区立第二葛西小学校 甲州市立松里中学校、北杜市立泉中学校、古河市立仁連小学校、有田町立有田小学校			
特別支援学校に おける公演実績	平成28年～平成30年度 東大寺整枝園(奈良市) ・七条養護学校(奈良市)・帯広盲学校(北海道帯広市) 令和2年度 文化芸術による子供育成事業～巡回公演事業 山梨県立やまびこ支援学校			
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有	
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有	
		※公開資料有の場合URL	https://www.youtube.com/watch?v=UTsMJREi1jk	
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料		
		※公開資料有の場合URL		
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
			PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 和太鼓グループ彩-sai- 】

対象	○	小学生(低学年)	○	中学生		
	○	小学生(中学年)				
	○	小学生(高学年)				
企画名	楽しいが響きわたる！ 和楽器の総合芸術鑑賞会					
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	1) 大海祭 [一彩/作曲] 2) 祭宴 [齋英俊/作曲] 3) 《楽器解説》 4) チャップパ [葛西啓之/作曲] 5) 物の怪 [齋英俊/作曲] 6) 大太鼓ソロ [鈴木海/作曲] 7) 小次郎 [齋英俊/作曲] 【休憩・換気】 8) 晴れ囃子 [酒井智彬/作曲] 9) ADVENTURE [一彩/作曲] 10) 《和太鼓体験》 11) 《講演/質問コーナー》 12) KAINA [葛西啓之/作曲] encore) まつりだ、まつりだ、おまつりだ〜!! [齋英俊/作曲] ※事前ワークショップで和太鼓体験した皆様にご登壇いただき、 和太鼓グループ彩メンバーと共演することも可能です。(事前応相談) 公演時間 (約100分 ※調整可能)					
著作権	○	制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	該当なし	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	和太鼓をはじめとする多様な和楽器・日本各地に伝わる様々な伝統的な奏法からなる和太鼓グループ彩の楽曲を鑑賞していただきます。 「楽曲演奏」では、伝統的な楽器を用いた音楽の多様性・楽しさ・奥深さをお届けし、自国の伝統文化を積極的に学びたい・知りたい、と思える「きっかけを作り」に貢献いたします。 「和太鼓体験」では、実際に和太鼓に触れ、音色や音の響きを楽しい実体験から学んでいただきます。リズムの伝統的な口伝方”口唱歌”にも挑戦いただき、会場全員で音楽活動の楽しさを感じることができる機会を提供いたします。 「楽器解説」では、和楽器の種類や歴史を解説し、その文化的・歴史的背景を知っていただきます。伝統芸能に対する理解を促すことができるよう、対象学年に応じて分かりやすく、お届けいたします。 「講演・質問コーナー」では、様々な経歴を持つ演者(別添参照)が、自身の経験について語るとともに、子どもたちと演者のコミュニケーションを通して、“夢を持つこと”“チャレンジをすることの大切さ”をお伝えさせていただきます。 *別添あり					
演目選択理由	(1) 多様な和楽器の材質・形状・発音原理・奏法などの違いが分かりやすいこと。 (2) 様々な和楽器の独奏や組み合わせによるアンサンブルが構成されていて、その音楽の構造を捉えやすいこと。 (3) 伝統的な音階や伝統的な奏法から、伝統的な音楽の多様性や曲想を感じ取りやすいこと。 (4) 多様な音楽の表現・和楽器の文化的・歴史的背景を体験から実体験から学びやすいこと。					
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	太鼓体験にて、児童・生徒様に楽しく音楽活動にご参加いただきます。 ステージ上にて、15～20名程度の代表者に、簡単な和太鼓の打ち方、リズム遊びを行い、その場で覚えた簡単な楽曲を実際に演奏していただきます。 太鼓を演奏しない児童・生徒様につきましては、リズムの伝統的な口伝方”口唱歌”や”手拍子”でご参加いただき、会場全員で音楽活動の楽しさを感じることができる体験を行います。 (※児童・生徒様がステージに上がる際には、マスクの着用やアルコール消毒など、万全の感染症対策の上、体験活動を行わせていただきます。)					
出演者	葛西啓之/齋英俊/塩見岳大/ 渡辺隆寛/酒井智彬/鈴木海/尾関龍河 計7名 *別添あり					
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 7 名 スタッフ: 2 名 合 計: 9 名		機材等 運搬方法	積載量: 1.2 t 車 長: 5 m 台 数: 2 台		

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		3	時間程度
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9時	9時～12時	13時～14時30	10～15分 (※調整可能)	15時00分～ 15時55分	16時
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		120名(一学年)程度まで。			
	本公演		1500名程度まで。／会場の大きさによる。			
ワークショップ 実施形態及び内容	和太鼓の体験活動を行います。 【内容】 1) 講義(和太鼓の楽器紹介) 2) 体験活動(太鼓の構え方・打ち方／口唱歌を通したリズム遊び／簡単な曲の実践) 3) 発表会(いくつかのチームに分かれ、この日の成果発表を行います。) *ワークショップにご参加いただいた児童・生徒様の中から、当日のアンコールにて共演することも可能です。(※事前応相談)					
ワークショップ 実施形態の意図	和太鼓の鼓面(動物の皮)や太鼓の縁(木)を打った時の音の違いなど、それぞれの音の響きを実体験から学んでいただきます。 最後には、発表会を行い、他生徒と音を重ねること・人の出す音聞くなど活動から音楽の”楽しさ”を感じていただきます。さらに伝統的な口伝方である”口唱歌”を用いたリズム遊びや”手拍子”を使い、会場全体に”楽しいが響きわたる”内容となっています。 この体験活動を行うことで、音の違いや、楽器のアンサンブルから生まれる音楽の多様性を感じることがができる感性を刺激し、本公演の際をより一層お楽しみいただけます。					
特別支援学校での 実施における工夫点	事前に打ち合わせをさせていただき、児童・生徒様の実態把握を行います。 当団体には、小学校・中学校・高等学校の教諭一種免許状を取得しているメンバーが在籍していますので、状況に応じて、実践する打法の変更や児童・生徒様に合ったワークショップの方法をご提案することが可能です。 また、和太鼓は体で振動を感じることができる楽器ですので、聴覚障害を持つ児童・生徒様にも楽しめるような内容となっています。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

リンク先	No.2	【公演団体名	和太鼓グループ彩 -sai-	】
項目内容 演目概要	【演目】			
	1) 大海祭（だいかいさい） 映画「帝一の國」挿入曲にも使用された和太鼓グループ彩の人気曲。 戦国時代には陣太鼓として使われた長胴太鼓の音の響きを感じることができる大迫力なオープニング曲。			
				
	2) 祭宴（さいえん） 日本の伝統的な横笛である「篠笛」を用いた軽快な一曲。 伝統的な音階を奏する篠笛・担ぎ桶太鼓・長胴太鼓・複数の太鼓打つセット打ちが織りなす和楽器のアンサンブルをお楽しみいただけます。手拍子で会場全体を盛り上げます。			
	3) 《楽器解説》 長胴太鼓・桶胴太鼓・締め太鼓・篠笛・能管・チャップパなどの多様な和楽器の種類や歴史を解説し、和楽器の文化的・歴史的背景を解説いたします。伝統芸能に対する理解を促すことができるよう、対象学年に応じて分かりやすく、お届けいたします。			
4) チャップパ 東北地方の芸能や神楽にて用いられるチャップパという伝統的な楽器を用いて、コミカルなショートコントのような演奏を行います。2人のチャップパ奏者による音のキャッチボールは、子どもたちの豊かな想像力を刺激します。伝統的な奏法に基づいた音の違いにも注目です。				
				

リンク先	No.2	【公演団体名 和太鼓グループ彩 -sai- 】
項目内容 演目概要	【演目】 5) 物の怪 (もののけ) 能楽にて用いられる能管という伝統的な横笛を用い、不気味な世界を表現します。能管は、篠笛と違い、正確な音程がないという特徴があり、横笛の違いによる音階・音色の違いをお楽しみいただけます。  6) 大太鼓ソロ (おおだいきソロ) 鼓面の大きさは1mを超える大太鼓のソロ演奏を行います。面の打つ場所や、打法 (正面打ち・八丈島に伝わる横打ち) の違いによって、変化する音をお楽しみいただけます。1打打つごとに体に振動が伝わり、和太鼓の音色を存分に体感できる楽曲です。  7) 小次郎 (こじろう) これまで演奏してきた多様な楽器のアンサンブル・多彩な表現を駆使し、日本固有の音楽文化である「間」を体現いたします。それぞれの楽器の音色・響きの違いを体感していただきながら、思わず息を飲んでしまう「間」の世界へ誘います。 【休憩・換気】 10～15分間	

リンク先	No.2	【公演団体名 和太鼓グループ彩 -sai- 】
項目内容 演目概要	【演目】 8) 晴れ囃子(はればやし) 滋賀県甲賀市水口地域に伝承される水口囃子の楽器構成や独特のリズムを参考に再構成した楽曲。演者がその場で曲の進行を決めるといった祭囃子ならではの即興性やお祭りでのトランス状態を再現し、お祭りの空間をつくりだします。 9) ADVENTURE 担ぎ桶太鼓のみを用いた楽曲で、客席などお客様の近くから登場し、演者それぞれのソロ演奏が魅力的な一曲。担ぎ桶太鼓は、ねぶた囃子や登山囃子をはじめとする東北地方にて盛んに演奏され、その伝統的な奏法を元に演奏いたします。 10) 《和太鼓体験》 児童・生徒様に楽しく音楽活動にご参加いただきます。ステージ上にて、15～20名程度の代表者に、簡単な和太鼓の打ち方、リズム遊びを行い、その場で覚えた簡単な楽曲を実際に演奏していただきます。太鼓を演奏しない児童・生徒様につきましては、リズムの伝統的な口伝法”口唱歌”や”手拍子”でご参加いただき、会場全員で音楽活動の楽しさを感じることができる体験を行います。 (※児童・生徒様がステージに上がる際には、マスクの着用やアルコール消毒 など、万全の感染症対策の上、体験活動を行わせていただきます。)	

リンク先	No.2	【公演団体名 和太鼓グループ彩 -sai- 】
項目内容 演目概要	【演目】 11) 《講演／質問コーナー》 様々な経歴を持つ演者が、自身の経験について語るとも児童・生徒様と演者のコミュニケーションを通して、“夢を持つこと”“チャレンジをすることの大切さ”をお伝えさせていただきます。 また、質問コーナーでは、和楽器に関することはもちろん、普段なかなか出会うことのないプロの邦楽器奏者や仕事内容について、深く知っていただき、幅広い世界をお届けいたします。 12) KAINA 日本太鼓協会主催「東日本大会」の優勝曲として、各方面からご好評いただいている和太鼓グループ彩の代表曲。演者全員が出演し、大規模な和太鼓のアンサンブルを行います。隣同士の太鼓を打つというアクロバティックな奏法を用いて、躍動感ある和太鼓演奏を視覚的・聴覚的に楽しんでいただける楽曲です。 encore) まつりだ、まつりだ、おまつりだ～!! 日本各地に伝わる民謡や盆踊りのリズムから構成されるお祭りの一曲。公演の最後は、児童・生徒様と一緒に「掛け声」や「手拍子」で楽しく締めます。ご希望に応じて、事前ワークショップの参加者から20名程度、ステージに上がっていただき、和太鼓グループ彩メンバーと共演することが可能です。	

リンク先	No.2	【公演団体名 和太鼓グループ彩 -sai- 】
項目内容 出演者	【出演者】 和楽器奏者としては、少し変わった経歴を持つ東京大学などを卒業した20～30代の若手演奏家達を予定しています。 幅広い人生経験や伝統芸能への研究をもとにした新しい感性と確かな実績をもとにした演奏で、楽しく分かりやすい和楽器の公演をお届けします。 本番での出演者は、合計7名となります。	
	1) 葛西 啓之  東京大学文学部卒業後、株式会社電通に入社。 同社にて営業・マーケティングを学んだ後、2013年に退社し、自身が学生時代に立ち上げた和太鼓グループ彩を正式にプロチームへと進化させ、本格的に活動を開始。 以降、和太鼓グループ彩の代表として、自身も演奏する他、和楽器を活用したイベントプロデュースを多数行っている。 さらに、学生時代に教員を目指していた経験から、「和太鼓の教育的価値」を自らの人生のテーマに、全国各地で講演を行うなど、幅広く活動している。 <保有資格> 中学校教諭一種免許状(国語)(更新講習未受講) 2) 齋 英俊  東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻修士課程を卒業。 幼少期に長年習っていたピアノの経験と絶対音感、幅広い和楽器経験、洋楽作曲の理論の研究を生かし、「和と洋」を組み合わせた作曲活動を行う。 東京都葛飾区主催の葛飾フードフェスタ公式テーマ曲や北海道留萌市るもい呑涛まつりに楽曲提供するなど、近年、その活動は話題を呼んでいる。 西川浩平氏に師事し、篠笛・能管を学び、横笛奏者として活躍する他、生田流箏曲演奏家である石本かおり氏に師事し、箏奏者としても活動を広げている。	

リンク先	No.2	【公演団体名 和太鼓グループ彩 -sai- 】
項目内容 出演者	【出演者】	
	3) 塩見 岳大	 青山学院大学経営学部卒業。 在学時より洋楽器を学び、和太鼓と洋楽器を掛け合わせたエンターテインメントパフォーマンスを得意とする。 また、デザイナーとしても活躍しており、印刷物の制作の他、舞台以外にも関わる空間演出・デザインを手掛ける。 そのデザインは、PIE International 出版の「1枚で情報を伝えるデザイン」に掲載され、高い評価を得ている。
	4) 渡辺 隆寛	 明治学院大学法学部卒業。 和太鼓をはじめ、伝統楽器であるチャップ、さらにドラムセットまで幅広く演奏をするユーティリティープレイヤー。 和太鼓の可能性を追求するべく、日本の伝統的なリズムと西洋的なリズムの融合を研究している。 また、自身が一人親家庭で育ったことから、和太鼓を用いた児童支援活動を模索している。 Armin T. Linzbichler氏にドラムセットを学んでいる。
	5) 酒井 智彬	 東京学芸大学教育学部卒業。 日本各地の伝統芸能を学び、伝統に立脚した舞台芸術を得意としている。 また、西川浩平氏に師事し、篠笛・能管・龍笛などの日本の横笛を学び、伝統的な観点からの演奏を行う。 <保有資格> 小学校教諭一種免許状 中学校教諭一種免許状(理科) 高等学校教諭一種免許状(理科)

リンク先	No.2	【公演団体名	和太鼓グループ彩 -sai-	】
項目内容 出演者	【出演者】			
	6) 鈴木 海			
		武蔵野大学工学部卒業。 日本各地に伝承される大太鼓を用いる伝統芸能の研究を行い、伝統的なものから、舞台芸術としての奏法まで幅広く演奏する大太鼓打ち。 メンバー随一のしなやかさを生かし、どんな奏法でも太鼓の芯を的確に捉える。 彼が演奏する大太鼓ソロは、和太鼓グループ彩の人気曲となっている。		
7) 尾関 龍河				
		明治大学政治経済学部卒業見込み。(2022年3月) 和太鼓グループ彩 -sai- の学生下部団体である、和太鼓グループ彩 -sai- WiNGS の初代代表を務め、単独公演を成功に導いた。 2022年4月より和太鼓グループ彩-sai-のプロメンバーとして活動予定。 長胴太鼓の伏せ打ちを得意としている、若手実力派和太鼓奏者。		

たの 楽しいが響きわたる!

わ が っ き
和楽器の

そうごうげいじゅつかんしょうかい
総合芸術鑑賞会



わだいこ 和太鼓グループ彩 -sai-

和太鼓をはじめとする多様な和楽器・日本各地に伝わる様々な伝統的な奏法からなる和太鼓グループ彩の楽曲を鑑賞していただきます。

出演者

和楽器奏者としては、少し変わった経歴を持つ東京大学などを卒業した20~30代の若手演奏家達です。幅広い人生経験や伝統芸能への研究をもとにした新しい感性と確かな実績をもとにした演奏で、楽しく分かりやすい和楽器の公演をお届けします。

和太鼓
体験

実際に和太鼓に触れ、音色や音の響きを楽しむ実体験から学んでいただけます。リズムの伝統的な口伝方「口唱歌」にも挑戦いただき、会場全員で音楽活動の楽しさを感じることができる機会を提供いたします。



楽曲演奏

伝統的な楽器を用いた音楽の多様性・楽しさ・奥深さをお届けし、自国の伝統文化を積極的に学びたい・知りたい、と思える「きっかけを作り」に貢献いたします。



講演・質問
コーナー

様々な経歴を持つ演者(別添参照)が、自身の経験について語るとともに、子どもたちと演者のコミュニケーションを通して、「夢を持つこと」「チャレンジをすることの大切さ」をお伝えさせていただきます。



お問い合わせ先

株式会社アンエンターテインメント

〒104-0061 東京都中央区銀座7-13-6 サガミビル 2階

TEL : 050-3624-6767

FAX : 050-3737-7055

<https://wa-taiko.com/>

1
和太鼓の種類

ながどうだいこ
長胴太鼓

最も知名度が高い、「ザ・和太鼓」。
もともとは神社仏閣で使われていたため、「宮太鼓」とも言われています。
一本の木をくりぬき、そこに皮を張り、金属の鉄で留めている太鼓です。



2
和太鼓の種類

おけどうだいこ
桶胴太鼓

胴に皮を張り、縄で締め上げた太鼓。
胴の作りは、一本の木をくりぬいたものではなく、細長い木の板を貼り合わせた、お風呂の桶や樽のような作りです。



3
和太鼓の種類

しめだいこ
締太鼓

お囃子や獅子舞の伴奏などでも使用されている、伝統的な太鼓です。
一般的には、くりぬきの胴に、ボルトや縄で締め上げた太鼓です。
そのため、「締太鼓」と呼ばれています。



4
和太鼓の種類

おおだいこ
大太鼓

文字通り、大きな太鼓です。
櫓の上に乗せて、背中を見せて演奏します。
背中を見せて演奏するため、非常に迫力があり、最も「男らしい」太鼓といわれています。



5
和太鼓の種類

ほか がっき
その他の楽器

その他、和太鼓を演奏する上で欠かせない楽器を紹介します。
チャツパ
シンバルが小さくなったような楽器。



5
和太鼓の種類

ほか がっき
その他の楽器

その他、和太鼓を演奏する上で欠かせない楽器を紹介します。
篠笛 能管
竹でできた横笛。メロディーを作ります。



【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	C43	分野	伝統芸能	種目	邦楽	ブロック	C	区分	A区分
公演団体名	和太鼓グループ彩 -sai-				制作団体名	株式会社 アンエンターテイメント			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談	
控室について	必要数 *	1室	条件	特になし				可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック	1台	バン	1台	可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細								
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			特になし				可	
	搬入車両の横づけの要否 *			不要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない				可	
	搬入経路の最低条件			特になし				可	
	理由								
	設置階の制限 *			問わない				可	
	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.5m	高さ	1.8m	可			
	WSIについて	参加可能人数	120名(一学年)程度まで。					可	
学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *				可		
所要時間の目安 単位:分		1コマ45分					可		
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの 所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。						
	鑑賞可能人数		1500名程度まで。／会場の大きさによる。					可	
	舞台設置場所 *		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	5.5m	奥行	2.1m	高さ	特に指定 なし	可	
	体育館の舞台を使用 する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *		不要					可
		舞台袖スペースの条件 *							可
		緞帳 *	不要		バトン *	不要			可
	遮光(暗幕等)の要否 *		不要	理由				可	
	ピアノの調律・移動の 要否 (調律費・移動費は経 費対象外です)	指定位置へのピアノの 移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面 にて御確認ください。				可
		ピアノの事前調律 *		不要					可
	フロアを使用する場 合の条件	バスケットゴールの設置 状況 *		格納されていれば可				可	
	公演に必要な電源容量			※主幹電源の必要容量				可	
	その他特記事項							応相談	

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.5m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否		不要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

